

少子過疎地域における子育て支援の検討 串本町を事例に



少子過疎地域において、子どもを生子・育てやすい環境はどうあったらよいのでしょうか。

今年度、私たちは、地域貢献に資する研究をめざして、串本町において子育て真っ最中の方々、子育て支援関係者にご協力をいただき、調査を実施しました。

一方、次世代を担う当事者である高校生(串本古座高校)と大学生(和歌山信愛大学)による「子どもや子育て」をテーマとした対話・交流がオンラインで重ねられ、このたび、子どもたちのための保育プログラムを企画しました。

下記のとおり、研究調査結果の報告とともに、大学生・高校生による「みんなで遊ぼう！」(就学前児童対象)を下記のとおり行います。

日時：2022年1月22日(土) 12:30受付 13:00開始

場所：和歌山県立潮岬青少年の家 (〒649-3502 串本町潮岬 669、0735-62-6045)

参加対象：調査協力者、串本古座高校(生徒・関係者)、和歌山信愛大学生、和歌山大学生、その他、子育て支援に関心のある方 (定員50名) **先着順 事前申込必要(裏面)**

【スケジュール】

大研修室

研修室

【スケジュール】	大研修室	研修室
12:30	受付、開場	
13:00~13:30	「みんなで遊ぼう！」大学生と高校生による保育プログラム	・親子の自由あそびコーナー (大学生・高校生企画)
13:30~13:40	休憩	
13:40~13:55	大学生と高校生の交流報告	
13:55~14:35	串本町における子育て支援調査・研究報告	・託児コーナー (13:30~16:00)
14:35~14:40	休憩	
14:40~15:30	少子過疎地域の子ども・子育ての未来に向けて(意見交流会)	
15:30~15:50	全体共有とまとめ	
16:00	終了	

*託児あり(無料・保育士2名配置・学生ボランティアの見守り)事前申込要(定員10名)



*新型コロナウイルス感染症拡大の場合は、オンライン開催もしくは中止となる場合もあります。開催について変更がある場合、1月14日までに申し込みいただいた方へご連絡を差し上げます。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、マスク着用、検温のご協力をお願いします。

【申込・お問合せ】 森下順子（和歌山信愛大学 073-488-6228 morishita@shinai-u.ac.jp）

※申込は、森下のメールに送信か、以下のフォームを Fax する形をお願いします。

FAX（和歌山信愛大学,森下宛） 073-488-6260

【報告会申し込み】

申込締切：2021年12月21日(火)

氏名	所属	連絡先		お子様連れの場合の子どもの数
		① メール	② 連絡が取れる電話番号	
		①		
		②		
		①		
		②		
		①		
		②		
		①		
		②		

※必ず、連絡先の記入をお願いします。

【託児申し込み】

お子様のなまえ	年齢	保護者氏名	当日連絡できる電話番号

※申し込みに関する個人情報は慎重に保護し、他に活用することはありません。

高等教育機関コンソーシアム和歌山「大学等地域貢献促進事業助成（成令和3年度）」による「少子過疎地域における子育て支援パイロット事業の開発」の成果報告会として行うものです。

研究代表者：森下順子（和歌山信愛大学）共同研究者：村田和子（和歌山大学）、厨子健一（愛知教育大学）